

(様式3)

令和4年度 中間評価

学校名 湯梨浜町立東郷小学校

校長名 本田 弘樹 印

1. 学校の教育目標

- (1) 学ぶ意欲の向上と確かな学力の向上（学びの力づくり）
- (2) 支え合い高め合う人間関係づくり（豊かな心づくり）
- (3) 健やかな体づくり（健康な体づくり）
- (4) 地域に根ざし開かれた学校づくり
- (5) 業務改善の推進

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画をもとに設定した学校評価の具体的な目標や計画

- (1) 学ぶ意欲の向上と確かな学力の向上（学びの力づくり）
- (2) 支え合い高め合う人間関係づくり（豊かな心づくり）
- (3) 健やかな体づくり（健康な体づくり）
- (4) 地域に根ざし開かれた学校づくり

3. 評価項目の達成及び取組状況

評価項目	中間 評価	課 題
(1) 学びの力づくり	C	①「わかる授業」の保障 ②主体的に学び、表現力を育てる授業づくり 研究推進計画に基づき、全教員が特別活動・ICT教育から選択して授業研究を行っている。また、家庭科の研究も進めているが、全国学力テストなどの学力につながる研究推進体制の検討が必要である。
(2) 豊かな心づくり	B	①「わからない」と素直に言える学級づくり・集団づくり ②特別支援教育・生徒指導・教育相談による連携の徹底 一部の学級で落ち着きのない児童が見られる。学校全体でさらに学級経営・生徒指導・教育相談・特別支援の連携に努めるとともに、学力保障の検討が必要に思われる。
(3) 健康な体づくり	B	①運動に親しみ、健康と体力の向上を目指した生活づくり ②遊びや体験をとおして心と体を育てる教科間の連携 ③自他の命を守る力の育成（コロナ・けが等の対応、交通安全等） ・ゲーム等に依存し、(1)(2)に影響が生じている児童が見られる。 ・コロナ・けが等については適切な対応ができた。3年ぶりに引き渡し訓練を実施することができた。
(4) 地域に開かれた 学校づくり	A	①「ふるさと東郷」における体験活動・表現活動の充実 ②地域人材活用により地域に学ぶ教育活動の充実 様々な学校地域ボランティア活動に協力いただいたり、自主的にボランティアをしていただく方も増え、地域に守られている学校であることを実感している。

◎3の「中間評価」の表示方法

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取り組まれているが、成果が十分でない
D	取組が不十分である